

「暮らしの縁側」の根幹を担うのが **にこにこ甘楽**

にこにこ甘楽は、多世代サポートセンターとして機能する複合施設です。



町（健康課・福祉課）では、以下の内容について相談・手続きができます。

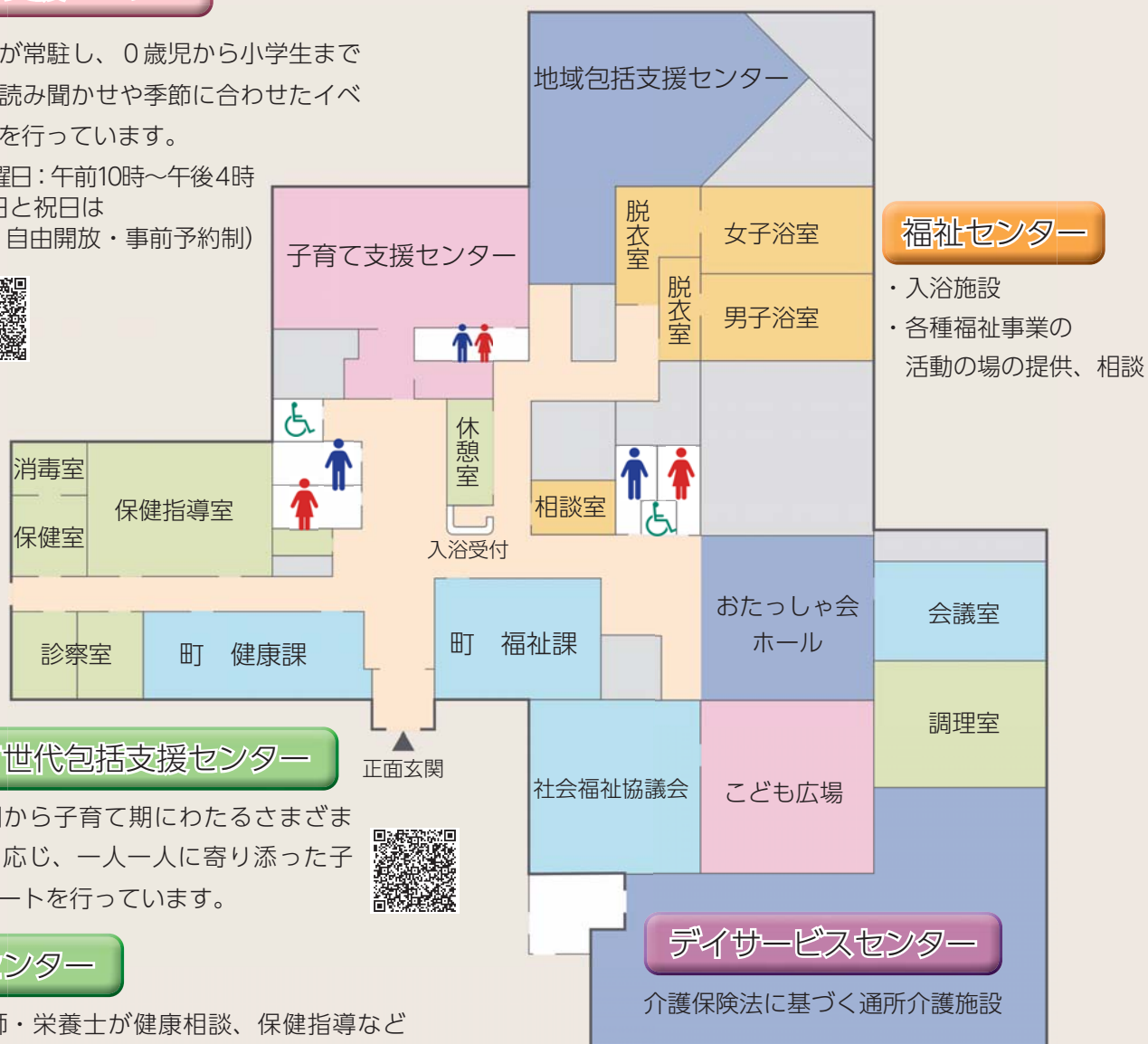
にこにこ甘楽 ☎ 67-7655 (代表) FAX 67-7066

課	係	市外局番 0274 + 直通電話番号	主な担当業務
健康課	保健係	67-5159	子育て世代包括支援センター、保健センター
	新型コロナウイルス感染症予防対策室	67-5159 67-5172	新型コロナウイルス感染症の予防・ワクチン接種・感染者等支援
	国保係	67-5172	国民健康保険、福祉医療、後期高齢者医療、人間ドック
福祉課	福祉係	67-5162	障害福祉、高齢者福祉、生活保護
	こども係	67-5194	児童福祉、保育所、認定こども園、放課後子ども対策
	子育て支援センター	67-5190	子育て支援センター「にこにこキッズかんら」
	介護保険係	67-5182	介護保険、介護予防、地域包括支援センター

子育て支援センター

保育士が常駐し、0歳児から小学生までを対象に読み聞かせや季節に合わせたイベントなどを行っています。

▶月～土曜日：午前10時～午後4時
(土曜日と祝日は自由開放・事前予約制)



子育て世代包括支援センター

妊娠期から子育て期にわたるさまざまな相談に応じ、一人一人に寄り添った子育てサポートを行っています。



保健センター

保健師・栄養士が健康相談、保健指導などを行っています。

特集 現代版 暮らしの縁側
～出会いと語らいの場～



社会福祉協議会「ミニデイサービス」
毎週木曜日・地域包括支援センター



昔はどこの家にもあった縁側。近所の人が集まり、おしゃべりや相談も行われるにぎやかな交流の場でした。今ではそんな光景も少なくなりましたが、町では、気軽に皆さんが集まりおしゃべりや相談ができる縁側のような居場所づくりに取り組んでいます。

そんな居場所を「現代版 暮らしの縁側」と題してシリーズでお伝えします。今回は、地域包括支援センターを中心に「にこにこ甘楽」での活動を紹介します。

楽しい発見、新しい出会いがあるかもしれません。さあ、思い切って出かけてみませんか！

地域包括支援センター

「高齢者のよるず相談」
やっています

地域包括支援センターでは、高齢者の生活や介護予防、金銭管理に関する困りごとなどの相談に対応しています。電話、来所での相談や必要に応じて訪問もします。お気軽にご相談ください。

▶月～金曜日：8時30分～午後5時15分
(祝日、年末年始は除く)



保健師や認知症地域支援推進員が相談に応じます



● にこにこサロン ●

高齢者が趣味活動やおしゃべりを通して、交流する自由な場です。出入りは自由で、事前の申し込みも必要ありません。生活支援コーディネーターや認知症地域支援推進員が常駐し、随時相談も受けられます。

日時 毎週月曜日 午前9時～午後3時
場所 地域包括支援センター（にこにこ甘楽内）



● オレンジカフェ ●

認知症やその家族、地域の住民や医療や介護従事者など誰もが集える交流の場です。認知症について知識を深めたり、相談することができます。

日時 毎月第3火曜日 午後1時30分～4時
場所 地域包括支援センター（にこにこ甘楽内）

*上記2事業は、祝日、年末年始を除き実施しています。